

NET WORK

No.30

2013.4



南区自衛消防隊連絡協議会



九重“夢”大吊橋(視察研修にて撮影)



CONTENTS

ごあいさつ 1	寄稿 6~11
南区自衛消防隊連絡協議会 会長 寺坂 禮治	雪印メグミルク(株)福岡工場 社会医療法人喜悦会 那珂川病院 公立学校共済組合 九州中央病院 福岡市南区役所 医療法人社団照和会 西岡病院 社会福祉法人シティ・ケアサービス シティケア長住
昨年度の事業 2~5	平成25年度防火標語審査結果 12
總會・交流会	なるほど探検隊
自衛消防隊操法大会	「福岡赤十字病院」
普通救命講習会	
自衛消防隊員講習会	
防災・減災研修会	
視察研修	
消防演習	救マーク制度について 13
消防出初式	AEDについて 14
	お知らせ 15~18

屋内消火栓操法大会(南区大会・市大会)を振り返って

指揮者 溝口 喬也

区自衛消防隊操法大会
南区自衛消防隊連絡協議会
福岡市南区消防



1番員 渡辺 彩美

「優勝!喜悦会那珂川病院!」それは、とても信じられない程の驚きと喜びを、私に感じさせてくれる一瞬でした。

屋内消火栓操法のメンバーに抜擢された時は、退職も頭を過ぎるほど参加に対して不安な気持ちでいっぱいになりました。内気であり、今まで運動経験のない私には、きっと難しいと最初から考え、同時に恥ずかしいという気持ちもありましたが、「まずはやってみたら?」という私の信頼している先輩の言葉に背中を押され、頑張る決心ができました。一緒に参加した2人とは、性格も年齢も全く違い戸惑いも多くありました。

炎天下での発声練習では大きな声が出ず、何度も注意を受けました。このような練習を積み重ねていくうちに、心境の変化があり、優勝したいという1つの目標に向かって団結することができました。不安いっぱいの中から始まった操法でしたが、声も大きくなり、貴重な体験をさせて頂き、感謝しています。区大会での金メダルは、この夏一番の大切な思い出となりました。

今回消火栓操法南区大会・市大会に出場させていただきました。思い返せば、数ヶ月前に上司より「操法のメンバーに選ばれたから」と。噂によれば規律を重んじ迅速な活動を要することのこと。

全くの謎と不安につつまれたまま、消防隊員との対面。やる気の薄い我々とうまくかみ合わないと思われたが、どういうことでしょうか。話し上手な隊員たち。閉ざしていた我々メンバーの心は徐々にかつ確実に開き、大会に向けてまじめに取り組んだ。大会時には、緊張する我々に優しく声を掛けていただき、自分らしく操法に励むことができました。

改めて思い返せば、30歳にもなって、泥臭くがむしゃらに目標に向かって努力する経験をさせていただいた。それに伴う結果もついてきた。今回の操法大会には、ただただ、感謝の一言に尽きる。ありがとうございました。

2番員 草葉 真理子

最初は操法に選ばれた時、何で私が出なきゃいけないのだろうという気持ちが大きく、とても嫌でした。それに操法の意味も分かっていませんでした。

しかし、練習が始まり熱心な指導を受けたことで、屋内消火栓操法の意味・大切さが理解できました。

消火栓が病院やマンションなど、様々な場所に設置されており、今までは何気なく見ていましたが、屋内消火栓操法に参加させて頂いたことで、消火栓の取り扱い方や消火方法などを知ることができただけでなく、チームで大きな声を掛け合い、消火するというチームの連携があつてこそできることで、改めてチームの大切さも知ることができました。

チームワークがなければ人の命も助けることができません。今後、何かあった際は率先して大きな声を出し、学んだことが活かせればと思います。

